

**「道の駅」情報提供機能の改善に関する
チェックポイント**

事 例 集



平成25年3月

道路局 国道・防災課 道の駅担当

・
チェックポイント作成チーム

＜目次＞

基本事項	基本事項	1	「道の駅」が地域で果たす役割とは	<ul style="list-style-type: none"> ○地域と連携し、地域活性化の牽引力となっている事例〔道の駅しらぬか恋問 他6駅(北海道)〕 1-1p ○利用客と地域との交流および魅力発信の事例〔道の駅流氷街道網走 他1駅(北海道)〕 1-2p 	
		2	効果的な道路情報の発信		
施設配置に関するポイント	施設への誘導・配置	3	情報提供施設の配置は、利用しやすい動線となっていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○情報提供施設への誘導を高めた事例〔道の駅しらたき(北海道)〕 3-1p ○情報提供施設が利用させやすいように改善を実施した事例〔道の駅日義木曾駒高原(長野県)〕 3-2p 	
		4	情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、利用者の動線にあった設備配置になっていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○情報提供施設への誘導を工夫している事例〔道の駅今治湯ノ浦温泉(愛媛県)〕 4-1p ○情報館の認知や施設内への視認性を高めた事例〔道の駅美並(岐阜県)〕 4-2p ○施設図の掲出等により情報施設への誘導を高めた事例〔道の駅川口・あんぎょう(埼玉県)〕 4-3p ○ポスターなどで情報コーナーへ誘導した事例〔道の駅針テラス(奈良県)〕 4-4p ○施設内を再配置し、視認性を高めた事例〔道の駅みやま公園(岡山県)〕 4-5p ○情報提供施設への誘導等に更に改善が必要な例 4-6p 	
	情報機器の配置・操作性	5	IT機器から提供する情報内容と機器の操作方法はわかりやすくなっていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○IT情報提供端末を誰でも操作しやすくした事例〔道の駅川口・あんぎょう(埼玉県)〕 5-1p ○情報提供端末の場所と操作方法等のお知らせ事例〔道の駅望羊中山 他12駅(北海道)〕 5-2p 	
		6	情報の更新が容易にできるシステムになっていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○最新の情報提供とシステムを確認出来る事例〔北海道の道の駅全駅(北海道)〕 6-1p 	
		情報提供の内容・方法	7	利用者が求める情報に加え、魅力的な地域情報を提供していますか	<ul style="list-style-type: none"> ○人をひきつける仕掛けを行った事例〔道の駅ア21しほろ 他13駅(北海道)〕 7-1p ○道の駅が中心となって地域をPRしている事例〔道の駅むなかた(福岡県)〕 7-2p ○パンフレット等の情報のメリハリがあり効果が高い事例〔道の駅ひがしかわ「道草館」(北海道)〕 7-3p ○歴史的な財産の情報を提供し利用者の来訪を促した事例〔道の駅朝霧高原(静岡県)〕 7-4p ○利用者目線の情報発信を強化した事例〔道の駅みやま公園(岡山県)〕 7-5p
			8	効果的に紙ベースでの情報も提供していますか	<ul style="list-style-type: none"> ○様々な工夫で、必要な情報を見つけやすくした事例〔道の駅波野(熊本県)〕 8-1p ○パンフレットの配置や見せ方を工夫した事例〔道の駅美並(岐阜県)〕 8-2p ○パンフレット等の配置に工夫している事例〔道の駅めぐり窪川(高知県)〕 8-3p ○パンフレット等の情報のメリハリがなく効果が薄い事例 8-4p
情報発信に関するポイント	情報の提供体制	9	利用者のニーズに合った営業時間になっていますか		
		10	夜間、休館日も情報提供ができていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○情報提供施設閉館時の情報提供の事例〔道の駅こもち(群馬県)〕 10-1p 	
	情報提供の検討体制	11	災害等の緊急時に必要な情報が提供できますか	<ul style="list-style-type: none"> ○道路情報提供を高めた事例〔道の駅だて歴史の杜 他2駅(北海道)〕 11-1p ○道路情報提供を高めた事例〔道の駅望羊中山 他4駅(北海道)〕 11-2p ○効果的な道路情報の提供を強化した事例〔道の駅海山(三重県)〕 11-3p 	
12		提供する情報の内容を考える体制が整っていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○道の駅の活性化のため関係者が協働で取組む事例〔九州・沖縄「道の駅」連絡会(九州・沖縄)〕 12-1p ○向上検討会開催で、情報の内容等を考える体制を構築〔石狩管内意見交換会 他(北海道)〕 12-2p 		
		13	利用状況や様々な取組の効果が把握できるようになっていますか	<ul style="list-style-type: none"> ○スタンプラリーアンケートによる利用者ニーズの把握〔北海道空知管内の道の駅12駅(北海道)〕 13-1p ○来客数を把握するためにカウンターを設置した事例〔道の駅美並(岐阜県)〕 13-2p 	



1

「道の駅」が地域で果たす役割とは

～地域と連携し、地域活性化の牽引力となっている事例～

道の駅名：

- ①しらぬか恋問
- ②阿寒丹頂の里
- ③摩周温泉
- ④知床・らうす
- ⑤おだいとう
- ⑥スワン44ねむろ
- ⑦厚岸グルメパーク

■道の駅基礎情報

住 所	北海道①白糠町、②釧路市、③弟子屈町、④羅臼町、⑤別海町、⑥根室市、⑦厚岸町
路 線 名	①国道38号、②国道240号、③国道241号、④国道335号、⑤国道244号、⑥国道44号、⑦国道44号
整備主体	各自治体
駐車場台数	-
開設時間	-
定休日	-

問題・課題

- ・地域の周遊観光の「入り口・きっかけ」となる「道の駅」として、役割を果たしているか？
- ・観光拠点間の「連携」した効果を狙って取り組んでいるか？
- ・立ち寄り「休憩」してもらう仕掛けを狙っているか？
- ・特産品などの「情報発信」を行っているか？

■位置図



対策案

[平成24年度実施]

- ①道東管内の観光拠点である7つの「道の駅」、4つの「シーニックカフェ」、2つの「空港」が連携した**管内独自スタンプラリーを実施**。
- ②「道の駅」が、地域周遊観光誘発への**「入り口・きっかけ」となるように誘導**。
- ③スタンプラリー台紙や応募BOXを7つの「道の駅」に配置。
- ④スタンプラリー台紙には、「道の駅」や**「シーニックカフェ」の紹介を掲載**。
- ⑤スタンプラリーの景品は「地域の特産品」とし、**地域特産品のPRも同時に実施**。



道の駅での配置状況



シーニックカフェでの配置状況

独自のスタンプラリーに加え「シーニックカフェ」の紹介、特産品もPR

○効果

- ・約**600名**がスタンプ4つ以上が応募条件となっている地域特産品プレゼントに応募。
- ・印刷したスタンプラリーの台紙**1万部は全てが配布**され、台紙による宣伝効果も高い。
- ・応募者の約4割が道外の観光客であり、応募者の**2/3は宿泊を伴う周遊観光客**であった。
- ・自由欄に感想を記入した約500名のうち2/3が**「楽しかった・良かった」**という前向きな評価。



1

「道の駅」が地域で果たす役割とは

～利用客と地域との交流および魅力発信の事例～

■道の駅基礎情報

住 所	①北海道網走市、 ②北海道清里町
路 線 名	①道道網走港線、 ②道道摩周湖斜里線
整備主体	①網走市、②清里町
駐車場台数	-
開設時間	-
定休日	-

■位置図



道の駅名：

- ①流水街道網走
- ②パパスランドさつる

問題・課題

- ・道の駅利用者と「地域住民の交流（ふれあい）」が不足していないか？
- ・地域の魅力的な景観や「地域の特産品等」のPRが不足していないか？
- ・地域が一丸となり、「地域情報を発信」する機会があるか？

対策案

[平成23年・平成24年度実施]

- ①特産品の対面販売等を実施し、「道の駅」利用者と地域住民の交流促進と**特産品等をPR**。
- ②シーニックマルシェの開催により、地域の味覚を堪能してもらい、**再来訪を促進**。
- ③道の駅の利用だけではなく、地域の魅力的な景観（東オホーツクシーニックバイウェイ）を伝えることで、**地域全体への立ち寄り促進**。
- ④シーニックバイウェイの活動団体と地域の様々な活動団体が参加。



①対面販売で地域との交流を促進



②シーニックマルシェで地域の味覚を堪能



③魅力的な景観をパネルで紹介

○効果

- ・対面販売などで「道の駅」利用者と地域住民の交流が促進。
- ・地元の特産品等を販売するシーニックマルシェが観光客に好評。
(2日間で約1300人が来場)
- ・パネル展示により地域の魅力的な風景を紹介。
- ・様々な活動団体の参加により地域の新たな繋がりや地域間の交流が図られ地域が一丸となった。



3 情報提供施設の配置は、利用しやすい動線となっていますか

～情報提供施設への誘導を高めた事例～

■道の駅基礎情報

住 所	北海道紋別郡遠軽町奥白滝
路 線 名	国道450号
整 備 主 体	遠軽町、網走開発建設部
駐 車 場 台 数	34台（普通：24台、大型：9台、身障者用：1台）
開 設 時 間	9時～18時
定 休 日	年中無休（臨時休業あり）

道の駅名：

しらたき

■位置図



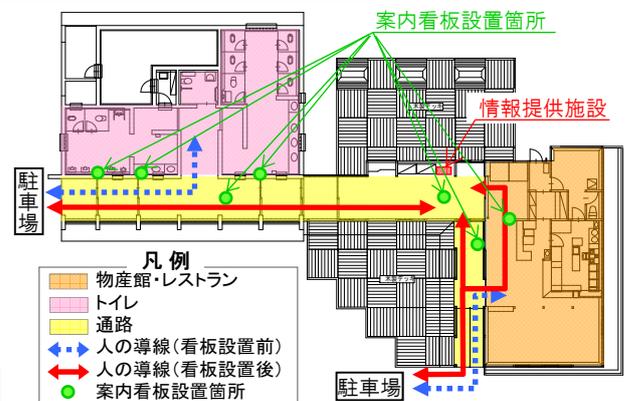
問題・課題

- ・ 駐車場から情報提供施設まで、サイン等により案内されていますか？

対策案

[平成24年実施]

- ①物産館側、トイレ等からの入り口に**情報提供の案内を掲示**し、多方向から動線を誘導。
- ②トイレ利用者には、**情報提供の案内をトイレ内の一番見やすいところに掲示**し、トイレからの動線を誘導。
- ③道の駅従業員、自治体担当者に**情報提供装置の勉強会**を実施し、情報提供装置の利便性を理解してもらい来訪者へ利用を促進。



○効果

- ・ 設置場所が非常に分かりづらいところあるにも関わらず、情報提供施設の利用者が多い。



3 情報提供施設の配置は、利用しやすい動線となっていますか

～情報提供施設が利用させやすいように改善を実施した事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：

道の駅日義木曾駒高原

住 所	長野県木曾郡木曾町日義4730-3
路 線 名	国道19号
整備主体	飯田国道事務所
駐車場台数	82台（普通：73台、大型：7台、身障者：2台）
開設時間	8時30分～17時30分
定休日	—

問題・課題

- ・情報提供施設が何の建物か分かりづらい。
- ・情報提供施設が利用されていない。

対策案

[平成24年度実施]

- ①情報提供施設には「案内看板」を設置。
トイレと情報提供施設の間に「路面表示」「にぎわいスペース」を設置し、動線を変更。
- ②情報提供施設、にぎわいスペースでイベントを開催し、情報提供施設をアピール。

○効果

にぎわいスペースを活用したイベント
(木曾風景街道推進協議会ブース出店)

情報提供施設を活用したイベント
(木曾の木工市)

- ・情報提供施設への立ち寄り率がアップ。(※道の駅担当者へのヒアリングより。)



4 情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、設備が利用者の動線にあった配置になっていますか

～情報提供施設への誘導を工夫している事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
**道の駅
今治湯ノ浦温泉**

住 所	愛媛県今治市長沢甲252-2
路 線 名	国道196号
整備主体	松山河川国道事務所
駐車場台数	34台（普通：30台、大型：3台、身障者：1台）
開設時間	9時～18時（9月～6月）、8時30分～18時30分（7月～8月）
定休日	なし

問題・課題

- ・情報コーナーへの案内がなく、どこにあるか分からない。
- ・提供情報の内容案内がなく、どんな情報を提供しているか分からない。

対策案 [平成24年度実施]

- ① 駅舎への動線上に矢印サインを設置
- ② 目がとめる場所に案内チラシを設置
- ③ レストランのテーブル上にデジタルフォトフレームを設置
- ④ 目につく場所に大判ポスターを設置

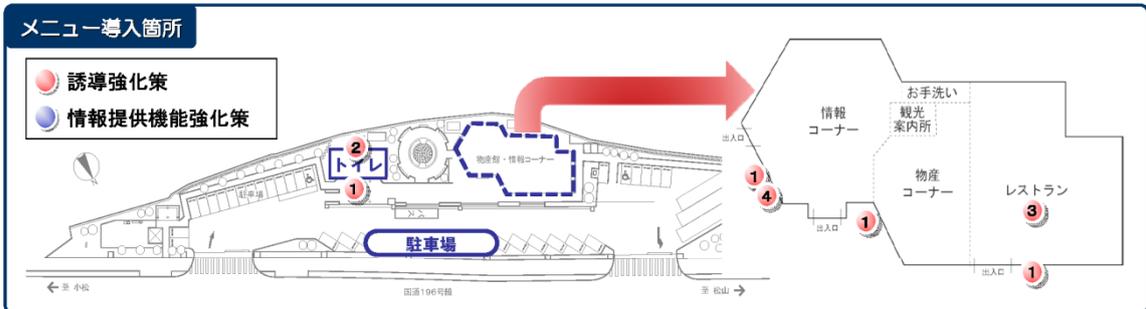
① 矢印サイン
→ 駅舎への動線上に配置

② 案内チラシ
→ トイレ内壁数カ所に配置
→ 地元企画(スイーツ)などの抜粋した情報の掲示

③ デジタルフォトフレーム
→ テーブルへ配置

④ 大判ポスター配置
→ 駅舎への動線上で最も目につくスペースを選定して実施

好評の地元連携による情報を抜粋して掲示、配置する



○効果

- ・立ち寄り者の内、情報収集率が約2割増加した。
- ・アンケート回答者の半数以上から好評価を得た。



4

情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、設備が利用者の動線にあった配置になっていますか

～情報館の認知や施設内への視認性を高めた事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅美並

住 所	岐阜県郡上市美並町上田2817
路 線 名	国道156号
整備主体	岐阜国道事務所
駐車場台数	40台（普通：30台、大型：10台）
開設時間	9時～18時（3月～11月）、9時～17時30分（12月～2月）
定休日	12/31～1/1（臨時休業あり）

問題・課題

- ・情報提供施設には、道の駅利用者の1割程度しか来館していない。
- ・施設の配置が分かりづらく、情報館の様子が外からでは把握しづらい。

対策案

[平成23年度実施]

- ①施設配置図を人通りの多いトイレ前に掲示し、動線を誘導。
- ②情報提供施設のドアに施設内の提供する内容を手書きで表示。
- ③目線を遮るポスターや網戸を撤去し、館内の様子が見えるように。
- ④防災や季節情報など、タイムリーな話題のパネルを展示し小まめに更新。

情報館に誘導する配置図を掲示



配置図内には各建物の説明も掲載

施設内の提供する内容を表示



館内が見えるようにポスター等を撤去



実施前

春は桜の開花情報を掲示



○効果

- ・情報提供施設の利用者が対策前に比べて2倍に増加し、約半数の利用者が満足と回答。
- ・情報館の活気が向上し、観光パンフの持ち帰り量もアップした。



4 情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、利用者の動線にあった設備配置となっていますか？

～施設図の掲出等により情報施設への誘導を高めた事例～

道の駅名：

道の駅

川口・あんぎょう

■道の駅基礎情報

住 所	埼玉県川口市安行
路 線 名	国道298号
整備主体	北首都国道事務所
駐車場台数	173台（普通：165台、大型：5台、身障者：3台）
開設時間	9時～18時（3月～11月）
定休日	12/31～1/2、施設点検日（2月2回、7月1回）

問題・課題

- ・外から情報ターミナルが見えない。
- ・わかりやすい看板等がない。
- ・扉開放で案内板が見えなかったり、施設内に案内板が少ない等利用しやすい動線になっていない。

対策案

[平成24年度実施]

- ①施設配置図を駐車場からの動線経路に掲示し、動線を誘導。
- ②施設入り口にも施設配置図を掲示し、情報提供施設を案内に誘導



○効果

- ・目につきやすい、良く目立っている、パッと見て分かる。
- ・改めて見ると分かりやすい、分かりやすくなったなど利用者の声が増えた。
- ・利用者の6割が対策前に比べて、わかりやすくなったと回答。

出典：H24年度利用者アンケートより



4

情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、設備が利用者の動線にあった配置になっていますか

～ポスターなどで情報コーナーへ誘導した事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅針テラス

住 所	奈良県奈良市針町345
路 線 名	国道25号
整 備 主 体	奈良国道事務所
駐 車 場 台 数	473台（普通：430台、大型：43台）
開 設 時 間	7時～21時
定 休 日	なし

問題・課題

- ・情報コーナーは、動線上は好位置にあるが、来場者は極めて少なく、活用されていない。
- ・情報コーナーは閑散としており、利用するメリットが分からない。

対策案

[平成21年度実施]

- ①情報コーナー隣のトイレ出入口や柱に誘導ポスターを掲示し、動線を誘導。
- ②情報コーナーの入口付近に横断幕を掲示。
- ③ドライブマップの配布コーナーなどを設置し、魅力ある情報の提供。
- ④さらにのぼりや垂れ幕を使用し、遠くからでも情報提供の内容を理解しやすいよう工夫。





4

情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、設備が利用者の動線にあった配置になっていますか

～施設内を再配置し、視認性を高めた事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：

道の駅みやま公園

住 所	岡山県玉野市田井2-4464
路 線 名	国道30号
整備主体	岡山国道事務所
駐車場台数	309台（普通：292台、大型：17台）
開設時間	24時間
定休日	地域振興施設：毎週月・火曜日、その他施設は定休日なし

問題・課題

- ・ 出入口から奥が見渡せないため、出入口付近の情報しか見ない人が多い。
- ・ 中央部にあるパンフレット置き場に気付かない人が多い。

対策案

[平成24年度実施]

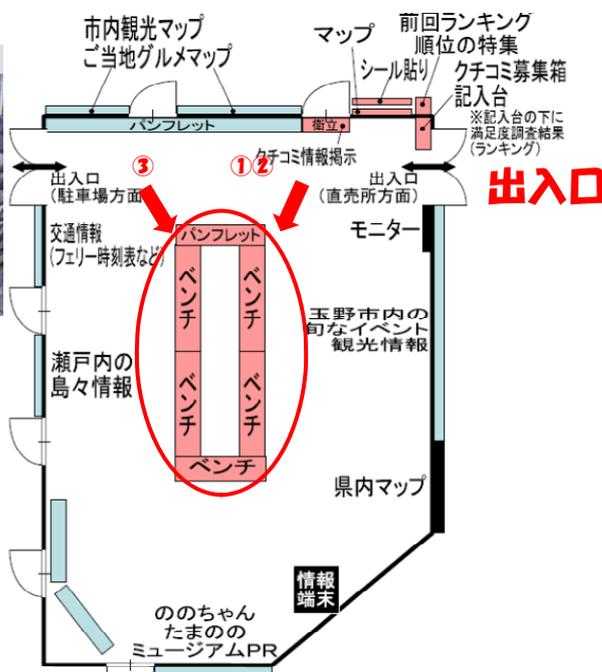
- ① 出入口から全体が見渡せるように、**中央部にある掲示物を移動**。
- ② 掲示物を閲覧しやすくするため、**ベンチを中央部に集約**。
- ③ **パンフレット類を出入口付近に集約**し、より手に取ってもらえるように変更。

パンフレットの位置が分かりづらく、奥まで見渡せない



中央にベンチを集約し奥まで見渡せるように変更

パンフレットを出入口付近に集約



○効果

- ・ 中央部から出入口付近に移動させた最も見てもらいたい情報の閲覧者数が増加し、最大となった。（観光・グルメマップ閲覧者数 改善前47人 → 改善後97人）
- ・ 出入口付近から全体が見渡せるようになったため、最も奥に配置した掲示物の閲覧者数も増加。（最も奥に配置した掲示物閲覧者数 改善前22人 → 改善後42人）



4

情報提供施設は、施設内に入りやすい雰囲気、利用者の動線にあった設備配置になっていますか

～情報提供施設への誘導等に更に改善が必要な例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅 A

住 所	-
路 線 名	-
整 備 主 体	-
駐 車 場 台 数	45台（普通:33台、大型:5台、身障者:2台）
開 設 時 間	9時～17時（4月～10月）、9時～16時30分（11月～3月）
定 休 日	-

現状

- ・「道の駅」館内が薄暗いため、情報提供装置の設置場所がわかりにくい。



※館内の薄暗いのは、内部に文化財等の展示品があるため。

対策案

[平成24年度実施]

<対策案>

- ・情報提供装置付近の照明を増設し、周囲を以前より明るくした。

照明の増設



<反省点・改善策>

- ・照明を増設し、情報提供装置の設置は分かるようになったが、動線の誘導と情報提供装置からどのような情報が得られるかの説明が不足。
⇒情報提供装置への誘導ポスターの掲示により動線を確保。
⇒情報提供装置から得られる情報が何かを誘導ポスターと一緒に掲示。



5 IT器機からの提供する情報内容と機器の操作方法はわかりやすくなっていますか

～IT情報提供端末を誰でも操作しやすくした事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
**道の駅
川口・あんぎょう**

住 所	埼玉県川口市安行
路 線 名	国道298号
整備主体	北首都国道事務所
駐車場台数	173台（普通：165台、大型：5台、身障者：3台）
開設時間	9時～18時（3月～11月）
定休日	12/31～1/2、施設点検日（2月2回、7月1回）

問題・課題

- ・ 情報提供端末を画面を見なければどんな情報が提供されているのかわからない。
- ・ 情報提供端末の操作内容がわかりにくい。

対策案

[平成24年度実施]

- ① **情報提供端末の提供内容を壁面に掲示**し、端末を見なくても内容を分かるように改善。
- ② **情報端末の使い方を壁面に掲示**し、利用を促進。

使い方の案内、情報提供の内容

操作方法の掲示



提供内容の掲示

項目	提供内容
道路情報	本日の規制、工事のお知らせ、道路気象情報、道路交通情報（一般道）、道路管理情報（道路情報板）、道路管理情報（雨量・冠水情報）、周辺地図、高速道路現況図、道路情報（首都高速）、一般道渋滞情報（JA TIC）
天気	雨雲の様子、週間天気予報、気象警報・注意報、地震情報、津波予報、台風情報、気象衛星
見どころ	埼玉県の観光、埼玉県の特産品、ようこそ川口、川口市観光物産協会、緑と共に生きる、ふるむな〜ど川口NO.1、ふるむな〜ど川口緑物学、ふるむな〜ど川口NO.8、彩の国さいたま、彩の国 YOU AND I プラン
暮らし	川口市日曜祝日当番医、埼玉県くらし環境
公共交通	JR東日本、東武鉄道、JR東日本列車運行情報
道の駅	道の駅「川口・あんぎょう」、埼玉県の道の駅、関東の道の駅
お知らせ	国土交通省、国土交通省道路局、関東地方整備局、関東地方整備局道路部、北首都国道事務所、川口市、埼玉県

○効果

- ・ 情報提供施設の利用者の6割が対策前に比べて、わかりやすくなったと回答。

出典：H24年度利用者アンケートより



5 I T機器から提供する情報内容と機器の操作方法はわかりやすくなっていますか

～情報提供端末の場所と操作方法等のお知らせ事例～

道の駅名：
 ①望羊中山②いわない
 ③よってけ！島牧
 ④オスコイ！かもえない
 ⑤ニセコビュープラザ
 ⑥スペース・アップルよいち
 ⑦くろまつない
 ⑧230ルスツ
 ⑨らんこし・ふるさとの丘
 ⑩シェルプラザ・港
 ⑪真狩フラワーセンター
 ⑫名水の郷きょうごく
 ⑬みなとま～れ寿都

■道の駅基礎情報

住所	北海道①喜茂別町、②岩内町、③島牧村、④神恵内村、⑤ニセコ町、⑥余市町、⑦黒松内町、⑧留寿都村、⑨蘭越町、⑩蘭越町、⑪真狩村、⑫京極町、⑬寿都町
路線名	①国道230号、②道道岩内港線、③国道229号、④国道229号、⑤国道5号、⑥国道229号、⑦国道5号、⑧国道230号、⑨国道5号、⑩国道229号、⑪岩内洞爺線、⑫京極倶知安線、⑬道道寿都黒松内線
整備主体	各自治体
駐車台数	-
開設時間	-
定休日	-

■位置図

問題・課題

- ・操作方法等はわかりやすいか？
- ・道路情報提供端末の設置場所がわかりやすいか？

対策案

[～平成24年度実施]

- ①タッチパネル式の「使いやすさをアピール」
- ②離れた場所からでもわかりやすいように高い位置に大きく掲示
- ③特に設置場所がわかりにくい箇所は、「案内チラシを掲示」
- ④情報内容や操作方法をリニューアル



①タッチパネル式で使いやすさをアピール

③設置場所の案内チラシを掲示



②高い位置に大きく掲示



④情報内容・操作方法をリニューアル

○効果

- ・道路情報への誘導とタッチパネルの使いやすさを示すことで、道路利用者に道路情報を提供することが出来た。



6

情報の更新が容易にできるシステムになっていますか

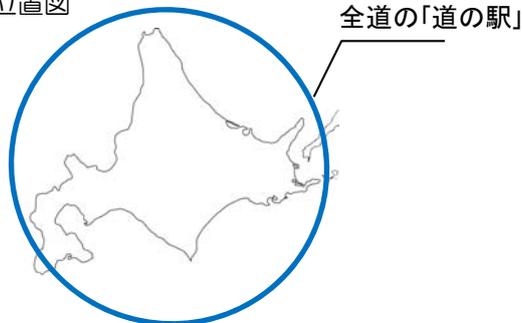
～最新の情報提供とシステムを確認出来る事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
北海道の「道の駅」

住 所	北海道
路 線 名	-
整備主体	各自治体
駐車場台数	-
開設時間	-
定 休 日	-

■位置図



問題・課題

- ・最新の情報内容になっているか？

対策案

[平成15年度～]

- ①平成15年度から情報提供施設を設置。
- ②道路情報は常にリアルタイムで更新され、「道の駅」でも情報を提供。
- ③端末に表示されている内容は、担当者の自席からも確認が可能。

①平成15年度から情報提供施設を設置



②北海道地区道路情報システムと連動し、道路情報を常にリアルタイムで情報提供



②カメラの画像は15分毎に自動更新

③「道の駅」をクリックする事で情報提供施設に表示されている内容の確認が可能





7 利用者が求める情報に加え、魅力的な地域情報を提供していますか

～人をひきつける仕掛けを行った事例～

道の駅名：

- ①ピア21しほろ
- ②しほろ温泉
- ③オホツクリ93りくべつ
- ④あしよる銀河林21
- ⑤足寄湖
- ⑥おとふけ
- ⑦うりまく
- ⑧しかおい
- ⑨なかさつない
- ⑩さらべつ
- ⑪忠類
- ⑫Jモール大樹
- ⑬ステラ★ほんべつ
- ⑭うらほろ

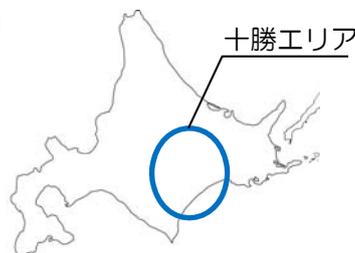
■道の駅基礎情報

住所	北海道①・②士幌町、③陸別町、④・⑤足寄町、⑥音更町、⑦・⑧鹿追町、⑨中札内村、⑩更別村、⑪幕別町、⑫大樹町、⑬本別町、⑭浦幌町
路線名	①国道241号、②道道134号、③国道242号、④国道242号、⑤国道241号、⑥国道241号、⑦国道274号、⑧国道274号、⑨国道236号、⑩道道238号、⑪国道236、⑫国道336号、⑬国道242号、⑭国道38号
整備主体	各自治体
駐車台数	-
開設時間	-
定休日	-

問題・課題

- ・人をひきつける仕掛けを考えていますか？
- ・季節毎のタイムリーな情報を提供していますか？

■位置図



対策案

[平成23年度～実施]

- ①木製インフォメーションボードを、人通りの多い入口等に設置し、動線を誘導。
- ②施設内の提供する内容を、**手書きで表示**。
- ③道路開通情報や季節情報など、**タイムリーな話題**を表示し小まめに更新。
- ④十勝管内の全ての道の駅（14箇所）から、地域の景観情報やマップを**共通発信**。

①木製インフォメーションボードの設置

③道路開通情報を表示

③冬は温かいメニューを表示

②施設内の提供する内容を手書表示



④管内全ての道の駅から共通発信

○効果 [道の駅 おとふけ]

[道の駅 ステラ★ほんべつ]

- ・道の駅利用者から、「手書きだと愛情、親しみがあり良い」との声があり、魅力的な情報発信により人を引きつけることが出来た。
- ・道の駅スタッフから、「情報提供に対する意識が高まった」との声があり、情報提供の質が向上した。



7 利用者が求める情報に加え、魅力的な地域情報を提供していますか

～道の駅が中心となって地域をPRしている事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅むなかた

住 所	福岡県宗像市江口1172
路 線 名	国道495号
整備主体	福岡県
駐車場台数	193台（普通：180台、大型：9台、身障者：4台）
開設時間	9時～18時（10月～5月）、8時30分～18時（6月～9月）
定 休 日	毎月第4月曜日、8/15～8/17、年末年始

対策案 [平成24年度実施]

- ① 周辺の沿線施設を対象にした **イベントを道の駅が主催し、パンフレットを作成。**
- ② 「道の駅むなかた」の情報の他に地域の観光情報を掲載した **季刊誌を道の駅が作成。**

日替わりでイベントを開催

①



道の駅周辺の施設特集を掲載

①



インタビューなど様々な情報を季刊誌に掲載

②



旬な商品情報を紹介

②





7 利用者が求める情報に加え、魅力的な地域情報を提供していますか

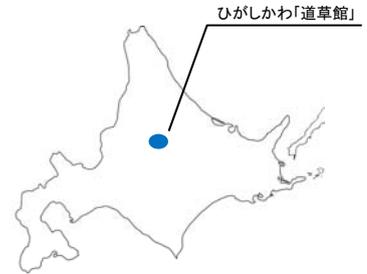
～パンフレット等の情報のメリハリがあり効果が高い事例～

■道の駅基礎情報

住 所	北海道上川郡東川町東町1丁目1番15号
路 線 名	道道旭川旭岳温泉線
整備主体	東川町、北海道
駐車場台数	55台（普通：51台、大型：2台 身障者：2台）
開設時間	9時～19時
定 休 日	年末年始（12/31～1/4）

道の駅名：
ひがしかわ
「道草館」

■位置図

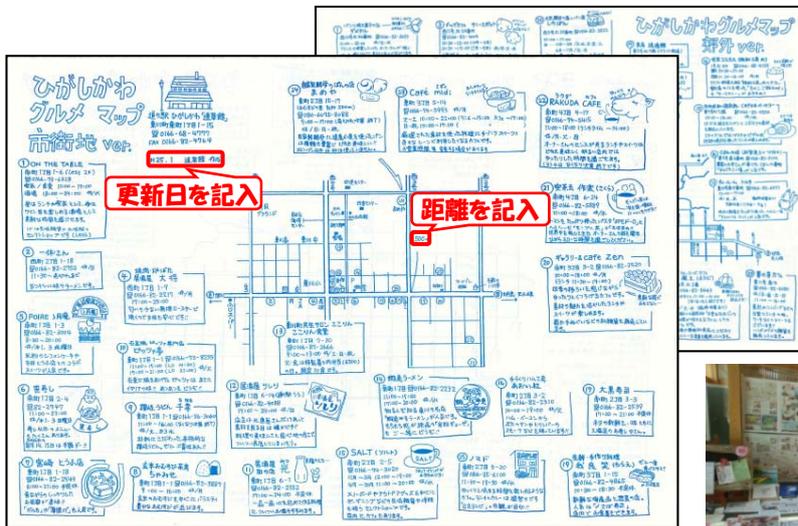


問題・課題

- ・人を引きつける仕掛けを考えていますか？
- ・穴場的な情報も関連づけてメリハリのある地域情報となっていますか？
- ・季節毎のタイムリーな情報を提供していますか？

対策案

- ①利用者の視点を踏まえて「グルメ」、「クラフト・ギャラリー」のテーマ別に、「市街地」、「郊外地」を表裏に分け（A3両面1枚）、道の駅スタッフの手書きによる町内案内マップを作成し、**時期や現状にあわせた情報を掲載**し発行した。
- ②「道の駅」での利用者の動線に合わせてマップを数箇所配置し、配布の工夫も行った。



○効果

- ・道の駅スタッフが手書きにより作成しているため、**タイムリーな情報を掲載**して更新も容易にできるようになった。更新日を確認して持ち帰る**リピーターも多い**。
- ・マップ利用者の声から、地図上に距離の記入を加えるなど、**随時、利用者のニーズに対応**できる。
- ・**イラストを用いたあたたかみ**や、町内に住むスタッフが作成する**情報の信頼感**があり、好評をえて、**持ち帰り量が増えている**。
- ・外注せずスタッフの手書きのため**タイムリーに発行**できる。



7 利用者が求める情報に加え、魅力的な地域情報を提供していますか

～歴史的な財産の情報を提供し利用者の来訪を促した事例～

道の駅名：

道の駅朝霧高原

■道の駅基礎情報

住 所	静岡県富士宮市根原字宝山492-14
路 線 名	国道138号
整備主体	静岡国道事務所
駐車場台数	85台（普通：72台、大型：11台、身障者：2台）
開設時間	8時～17時(3月～11月)、8時～18時半(12月～2月)
定休日	なし（臨時休業あり）

問題・課題

- ・情報コーナー前にある空間が有効活用されていない。
- ・歴史的な財産とタイアップするなどの連携がなされていない。

対策案

[平成24年度実施]

- ①日本風景街道「ぐるり・富士山風景街道」との連携により、**情報コーナー前に風景街道のパネルを展示**。
- ②情報提供施設のドアに**施設内の提供する案内を表示**し、動線を誘導。
- ③パネルの近くにチラシを設置することで、**紙媒体情報を持ち帰り**できるように。

チラシを設置し
情報を持ち帰り



休憩所利用者の
視線に入る位置に設置

情報コーナーと休憩所の
双方から見えるよう配置



地域振興施設・
情報コーナーの入口に
わかりやすく案内を標示



7 利用者が求める情報に加え、魅力的な地域情報を提供していますか

～利用者目線の情報発信を強化した事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：

道の駅みやま公園

住 所	岡山県玉野市田井2-4464
路 線 名	国道30号
整備主体	岡山国道事務所
駐車場台数	309台（普通：292台、大型：17台）
開設時間	24時間
定 休 日	地域振興施設：毎週月・火曜日、その他施設は定休日なし

問題・課題

- ・利用者目線の情報発信強化が必要。
- ・さらなる周遊観光の促進が必要。

対策案

[平成24年度実施]

- ① 周辺地域のオススメ観光地や名産品などのクチコミ情報を募集し、寄せられた情報を情報提供施設内に掲示。
- ② 「行ってよかった」と思う主要観光スポットについて利用者から投票してもらう。
- ③ 四半期ごとに、投票結果をランキング形式で紹介。

①

寄せられたクチコミ
情報を掲示



投票シートの設置

③

投票結果ランキング
を掲示

1位	みやま公園・深山イギリス庭園	81票
2位	王子が岳	54票
3位	おもちゃ王国	39票
4位	直島（アートプロジェクト、中央農産物直売所、直島美術館、直島温泉）	25票
5位	渋川マリン水族館	22票

○効果

- ・設置後、利用者からクチコミ情報が15件寄せられ、利用者目線の情報が増えた。
- ・四半期毎に投票結果を取りまとめることにより、季節ごとの利用者の周遊先満足度の把握が可能。（投票総数 H24夏365票 H24秋293票 H24冬260票）
- ・投票者、投票結果ランキング閲覧者が、H24夏に比べH24秋は約3倍増※と、地域の玄関口（ゲートウェイ）として周遊促進に寄与。 ※H24年8月（H24夏）とH24年11月（H24秋）の各1日の利用状況調査結果



8

効果的に紙ベースでの情報も提供していますか

～様々な工夫で、必要な情報を見つけやすくした事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅波野

住 所	熊本県阿蘇市波野大字小地野1602
路 線 名	国道57号
整備主体	熊本河川国道事務所
駐車場台数	313台（普通：299台、大型：12台、身障者：2台）
開設時間	8時～20時
定休日	第2水曜日、1月1日

問題・課題

- ・古い情報や他県の情報など様々な情報が混在しているため、必要な情報が埋もれてしまう。
- ・パンフレットが重なっているものや複数配列しているものがあるため、煩雑で分かりづらい。

対策案

[平成24年度実施]

- ①パンフレット置場は、**行政機関等が発行するものに限定**し、その他の情報等は別の棚で整理。
- ②パンフレットは**重ねず、箱でまとめて整理**することで整然とさせ、分かりやすく改善。
- ③さらに、**お勧め情報はポップ（見出し）**で**強調**することで、一目で認識できるように改善。





8

効果的に紙ベースでの情報も提供していますか

～パンフレットの配置や見せ方を工夫した事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅美並

住 所	岐阜県郡上市美並町上田2817
路 線 名	国道156号
整 備 主 体	岐阜国道事務所
駐 車 場 台 数	40台（普通：30台、大型：10台）
開 設 時 間	9時～18時（3月～11月）、9時～17時30分（12月～2月）
定 休 日	12/31～1/1（臨時休業あり）

問題・課題

- ・提供する情報内容が点在し、かつ混在しているため、利用者が必要な情報を探しにくかった
- ・情報が多すぎて、雑然とした印象を与えていた

対策案

[平成24年度実施]

- ①周辺地域の情報のみに仕分けし、内容を分類することで、情報を整理。
- ②パンフレットを立体的に配置し、ポスターに関連性を持たせて遠方からも見つけやすく。
- ③手書きポップを付けて利用者の注目度向上を図る。
- ④置いてあるだけでは伝わらないパンフレットの内容を、手作りポスターで解説して紹介。



② 関連するポスターをパンフレットの近くに配置

③ 手書きポップで分かりやすく

①パンフレットを仕分け分類し、余裕を持って配置

④ 手作りポスターで 情報に付加価値を与える



伝わるキャッチコピーと問いかけるフレーズを多用

○効果

- ・利用者から「情報が見やすくなり、利用しやすくなった」との声をいただいた。
- ・パンフレットの持ち帰り部数が隣の道の駅の約3倍であった。



8

効果的に紙ベースでの情報も提供していますか

～パンフレット等の配置に工夫をしている事例～

道の駅名：

道の駅めぐり窪川

■道の駅基礎情報

住 所	高知県高岡郡四万十町平串284-1
路 線 名	国道56号
整備主体	-
駐車場台数	73台（普通：67台、大型：2台、身障者：4台）
開設時間	8時～20時
定 休 日	奇数月の第3水曜日、3月は末日

対策案

- ①まちの情報コーナーを設けて、観光客に町内の観光をPRしています。
- ②一目でわかるようパンフレットが重ならないように配置しています。
- ③机上に平置きしたりラックを使用したり情報によって分類分けしています。
- ④壁面に高知県の観光マップを設置しパンフレットで案内している箇所の位置情報がわかるようにしています。
- ⑤その場で情報収集できるよう机や椅子を設置しています。



まちの情報コーナー



パンフレット平置き状況



パンフレットラック使用
状況高知県観光マップ



情報コーナー全景
椅子設置状況

○効果

- ・週末には、家族連れの観光客が町の情報コーナーを見て行き先を決めている。
- ・パンフレットコーナーを分類分けをして見やすいように広く取っているので、観光客が必要なパンフレットを持って行っている。
- ・椅子を設置することにより、道の計利用者が休憩をしながらパンフレット等を手にする機会が増えた。



8

効果的に紙ベースでの情報も提供していますか

～パンフレット等の情報のメリハリがなく効果が薄い事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：

道の駅 A

住 所	-
路 線 名	-
整備主体	-
駐車場台数	34台（普通：30台、大型：3台、身障者：1台）
開設時間	9時～18時（9月～6月）、8時半～18時半（7月～8月）
定休日	-

現状

- ・利用者は、パンフレットの種類が分類されていないため、必要な情報が探しにくい。

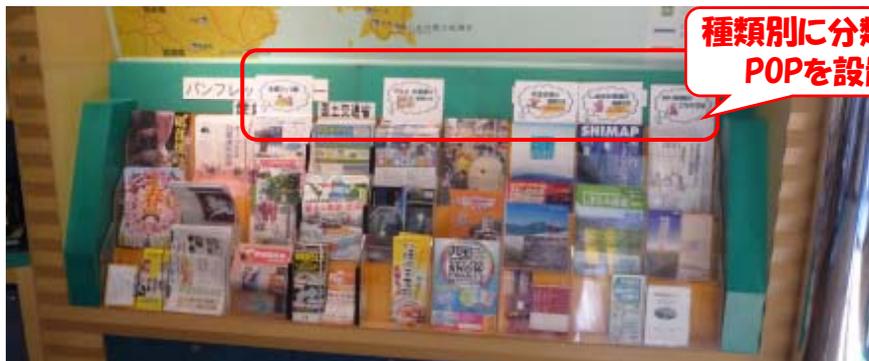


対策案

[平成23年度実施]

<対策案>

- ・観光パンフレットを種類別（地域情報・グルメ・マップ）に分類し、**見出しPOP**を設置。



<反省点・改善策>

- ・パンフレットの種類も多く重なられており、情報も並列に並べてしまっている（何の情報をアピールしたいのか変わらない）ため、一目で分かりにくく必要な情報が探しにくい。
⇒POPの中でもお勧め情報は特に目立つように設置するなど、情報に強弱を付ける。
⇒すべての情報を提供するのではなく、提供内容を精査し、需要が高い情報に絞ることも重要。



10

夜間、休館日も情報提供ができていますか？

～情報提供施設閉館時の情報提供の事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：

道の駅こもち

住 所	群馬県渋川市白井2318-1
路 線 名	国道17号鯉沢バイパス
整備主体	高崎河川国道
駐車場台数	223台（普通：182台、大型：41台）
開設時間	情報提供施設 7時半～18時半
定休日	毎月第3火曜日

問題・課題

- ・夜間、休館日は駐車場やトイレは利用できるが、道路情報が提供できない
- ・積雪情報のニーズが高く、開館時間帯はＩＴＶカメラにより道路情報等を提供しているが、閉館時は情報を提供できない

対策案

[平成24年度実施]

- ① **情報提供施設入り口付近に、国道に関する道路情報のQRコードを掲示**し、利用者へ24時間道路情報を提供



国道に関する道路情報のQRコードを掲示

- 群馬県内の直轄国道情報
- 栃木県内の直轄国道情報
- 長野県内の直轄国道情報
- 新潟県内の直轄国道情報

群馬県及び周辺の直轄国道事務所の携帯サイトへ手軽にアクセス

○効果

- ・利用者へ24時間道路情報を提供することが可能となった
- ・直轄国道事務所の携帯サイトへのアクセスにより、ＩＴＶカメラによる道路情報の提供が可能となった



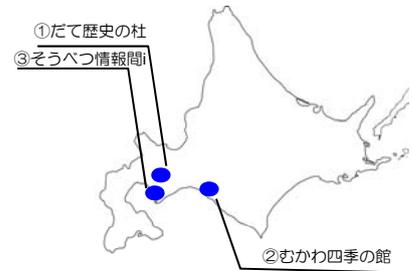
11 災害等の緊急時に必要な情報が提供できますか

～道路情報提供を高めた事例～

■道の駅基礎情報

住 所	北海道①伊達市、②むかわ町、③壮瞥町
路 線 名	①国道37号、②国道235号、③国道453号
整備主体	各自自治体
駐車場台数	-
開設時間	-
定休日	-

■位置図



道の駅名：

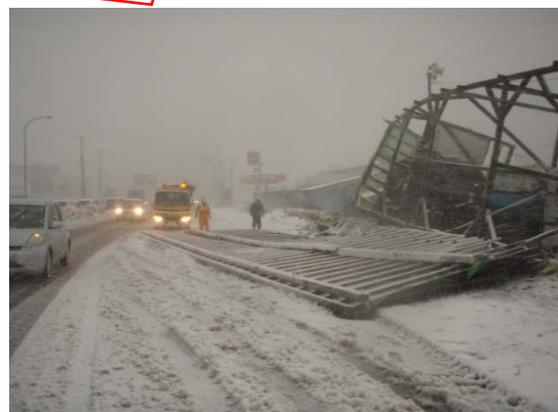
- ①だて歴史の杜
- ②むかわ四季の館
- ③そうべつ情報館

問題・課題

・災害等の緊急時に「必要な情報を提供」できているか？

対策案

- ①道路情報板を設置し、「**交通規制・異常気象・災害時には情報を提供**」を行っている。
- ②道路画像により近隣の道路状況を表示、「**テロップにより交通規制情報**」を表示。
- ③休館日に異常気象による周辺道路の通行規制が生じた際、「**臨時開館し道路利用者へ休憩場所と情報の提供**」を行った。



【暴風雪を伝える新聞記事】

【暴風雪による被害状況写真】



11

災害等の緊急時に必要な情報が提供できますか

～道路情報提供を高めた事例～

■道の駅基礎情報

住 所	北海道虻田郡喜茂別町字川上345番地
路 線 名	国道230号
整備主体	小樽開発建設部
駐車場台数	209台（普通：190台、大型：12台、身障者：7台）
開設時間	売店・ファーストフード：8:30～17:30 レストラン：10:30～17:00
定 休 日	年中無休

■位置図

羊蹄山麓
エリア



道の駅名：
望羊中山
ほか4駅

問題・課題

- ・災害等の緊急時に「必要な情報を提供」できているか？

対策案

[平成24年度実施]

- ①被災による通行止め、「道の駅」望羊中山の休館等の情報を**全道の「道の駅」にポスターを掲示**して情報提供。
- ②GW中の被災による通行止めによる影響を取り戻すべく、開通後に観光入込増を目的として**スタンプラリーを実施**。

お知らせ
～道の駅「望羊中山」の開館について～

国道230号「札幌市南区定山溪から中山峠頂上」間14.3kmが土砂崩れのため通行止めにより休館となっていた道の駅「望羊中山」が5月23日(水) 8:30より開館いたします。

休館中はスタンプが押せない状況となり大変ご迷惑をおかけいたしました。

～2012版スタンプラリー「全駅完全制覇認定」について～
登録済みの「道の駅」は114駅ですが、113駅以上で全駅制覇となります。

■通行止め解除区間 国道230号札幌市南区定山溪(有料21林班)～札幌市南区定山溪(有料100林班) (中山峠頂上)14.3km
■通行止め解除日時 平成24年5月23日(水) 午前8時00分より

5月23日(水)午前6時より
通行可能

5月23日(水)オープンスタンプ押印時間は
8:30～17:20

②観光入込増を目的とした「道の駅スタンプラリーを実施」

①全道の道の駅に休館・国道の開通、開館をお知らせするポスターを掲示

「道の駅」スタンプラリー
実施期間 平成24年 6/1～7/31

えも富士とも呼ばれる羊蹄山のどかな風景が広がる羊蹄山のふもとには美しいスポットがいっぱい！スタンプを集めながらぐっと1周して羊蹄山をぐるぐるの新たな魅力を見よう！

スタンプを押して応募しよう！道の駅5駅のスタンプを集めて応募！

- 山ろく「道の駅」特賞……………1名
- 羊蹄山ろく「道の駅」賞……………5名
- 羊蹄山ろく「道の駅」賞……………25名
- 羊蹄山ろく「道の駅」共通賞券(3000円分)……………10名
- 東札幌特産品セット特別賞券……………5名
- 宮城野特産品セット(名水版)セット……………5名
- ニセ川特産品セット(七ヶ浜)特別賞券……………5名
- 美幌特産品セット(じゃがいも、かぼちゃ、りんご)……………5名
- 望羊中山特産品セット(道の駅)特別賞券……………5名

応募方法
1. 道の駅5駅すべてにスタンプを押す
2. スタンプラリーのポスターに貼る
3. スタンプラリーのポスターを封筒に入れて応募する
4. 応募期間中に道の駅5駅すべてにスタンプを押す
5. スタンプラリーのポスターを封筒に入れて応募する
6. 応募期間中に道の駅5駅すべてにスタンプを押す
7. スタンプラリーのポスターを封筒に入れて応募する

応募先
〒060-0801 札幌市中央区南一条西5丁目1番1号 北海道庁本庁舎5階 観光課 電話 011-221-1111

住所…………… 年齢…………… 性別…………… 男…………… 女……………
氏名…………… 電話番号……………
(スタンプラリーのご感想などあれば記入して下さい)

○効果

- ・休館への問合せがほとんど無かったことから、道の駅休館の情報を**周知徹底**が出来た。
- ・被災月5月の入込数は前年比約50%だったが、スタンプラリーの実施により6・7月は前年比**約110%と増加**

11

災害等の緊急時に必要な情報が提供できますか



～効果的な道路情報の提供を強化した事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅海山

住 所	三重県北牟婁郡紀北町海山区相賀1439番地の3
路 線 名	国道42号
整 備 主 体	紀勢国道事務所
駐 車 場 台 数	42台（普通：24台、大型：8台、身障者：2台）
開 設 時 間	9時～19時（5月～9月）、9時～18時（10月～4月）
定 休 日	1/1

問題・課題

- ・雨量規制時の連絡先がわかりにくく、夜間情報提供施設が閉鎖されている時間帯はＩＴＶ画像・路外情報板等からの情報提供のみであった

対策案

[平成23～24年度実施]

- ①雨量規制の状況の把握がしやすい様紀勢国道管内の他の主要な道路管理者の連絡先、紀勢国道HP、中部地整気象情報のQRコードを掲示
- ②冬期の路面凍結箇所情報の掲示



冬期の路面凍結箇所
情報を掲示



雨量規制道路管理者
連絡先の掲示



○効果

- ・雨量規制時の情報収集が道路利用者が直接道路管理者に確認できるようになった
- ・冬期の凍結情報を掲示することにより、冬期の走行の安全につながった

12

提供する情報の内容を考える体制が整っていますか



～道の駅の活性化のため関係者が協働で取り組む事例～

九州・沖縄「道の駅」連絡会

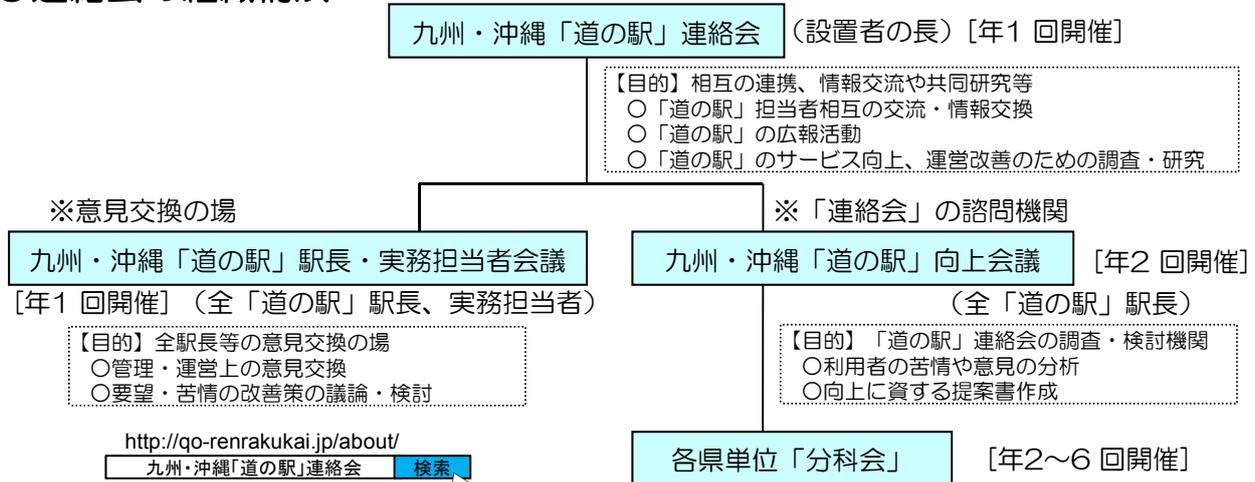
実施主体：一般社団法人九州沖縄道の駅ネットワーク

(道の駅、設置者、道路管理者などから構成される組織)

対策案

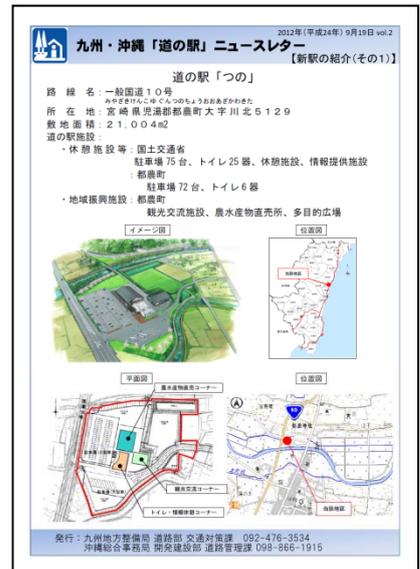
- ① 「道の駅」の相互連絡や利便性向上、質的向上等を目的に年数回会議等を開催。
- ② 会議の内容や最新情報などを関係者間で共有するためニュースレターを配信。

〇連絡会の組織構成



◆NPOとの連携も検討していく

〇ニュースレター





12 提供する情報の内容を考える体制が整っていますか

～向上検討会開催で、情報の内容等を考える体制を構築～

対策案

[平成24年度実施]

■位置図



- 北海道石狩管内
【日 時】平成25年2月4日(月)
【参加者】設置者の3首長と道路管理者
- 北海道空知管内
【日 時】平成25年2月5日(火)
【参加者】設置者の12首長と道路管理者

※意見交換会・向上検討会は各開発建設部毎に設置



○検討体制

「道の駅」に関する意見交換会

メンバー：管内「道の駅」設置首長
(開催：1回/年程度)

■主な内容(案)■

- ・全国の動きなどの情報共有
- ・向上検討会の活動状況報告
- ・防災拠点に関する情報共有
- ・課題に対する意見交換 等

(助言)



(報告)

札幌開発建設部管内「道の駅」向上検討会

メンバー：管内自治体担当者、「道の駅」管理者
(開催：2回/年程度)

■主な内容(案)■

- 活性化の検討
 - ・全国の道の駅取組状況の情報共有
 - ・スタンプラリー
 - ・他機関との連携強化 (NEXCO東日本・総合振興局等)
 - ・イベント情報の共有
- ユーザーへの啓発及びユーザーからの要望について検討
 - ・啓発活動の実施 (マナーチラシ配布)
 - ・ゴミ拾い活動
 - ・アンケート調査
 - ・パンフレット及び情報端末の設置状況チェック

○主な意見

- ・個々の「道の駅」の特徴を出しつつスタンプラリーなどを通して連携を強化していくべき。
- ・連携により、「道の駅」のイベント、特産品などの情報発信も強化していくべき。
- ・「道の駅」防災拠点についても、情報共有を図っていくべき。

○今後の取組

- ・『検討会』や『向上検討会』で課題解決へ向けての取組や計画を策定、実行し、利用者アンケートなどにより取組評価を行い、さらなる「道の駅」の情報提供と利便性向上を図る。



～スタンプラリーアンケートによる利用者ニーズの把握～

道の駅名：

- ①三笠 ②スタープラザ芦別
- ③サンフラワー北竜
- ④ハウスマルビ奈井江
- ⑤マオイの丘公園
- ⑥田園の里うりゅう
- ⑦うたしないチロルの湯
- ⑧たきかわ ⑨つるぬま
- ⑩ライスランドふかがわ
- ⑪鐘のなるまち・ちっぴべつ
- ⑫夕張メロード

道の駅基礎情報

住所	北海道①三笠市、②芦別市、③北竜町、④奈井江町、⑤長沼町、⑥雨竜町、⑦志内市、⑧滝川市、⑨浦臼町、⑩深川市、⑪秩父別町、⑫夕張市
路線名	①国道12号、②国道38号、③国道275号、④国道12号、⑤国道274号、⑥国道275号、⑦道道赤平奈井江線、⑧国道12号、⑨国道275号、⑩国道12号・国道233号、⑪国道233号、⑫国道274号
整備主体	各自治体
駐車場台数	-
開設時間	-
定休日	-

対策案

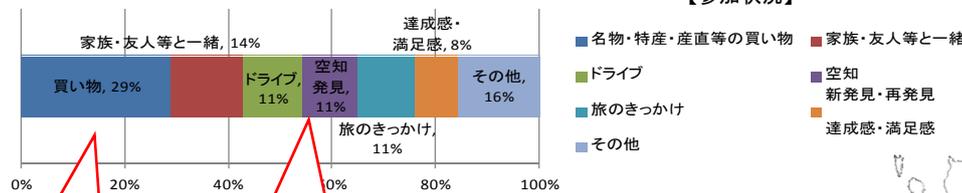
[平成22年度～平成24年度実施]

【そらち「道の駅」スタンプラリー 2012】

- ・北海道空知管内の「道の駅」12駅で実施
- ・スタンプラリー開催期間：平成24年6月1日～平成24年10月21日〔143日間〕
- ・ラリー帳配布総数：18,009枚
- ・応募者総数（完走者総数）：2,240名
- ・アンケート回答者数：85名

○アンケート結果からニーズを把握

・スタンプラリーの楽しみは何か。



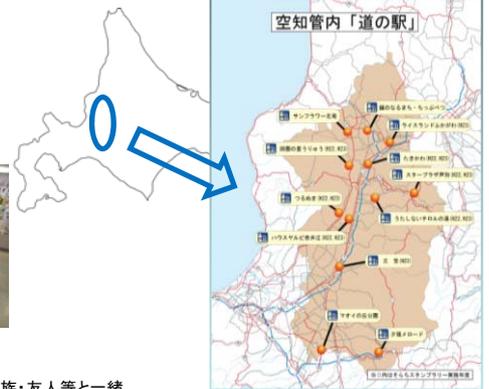
約3割が買い物

空知をもっと知りたいという声



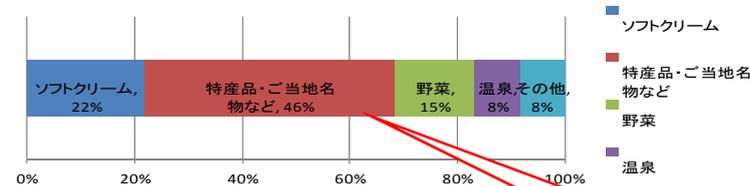
【参加状況】

位置図



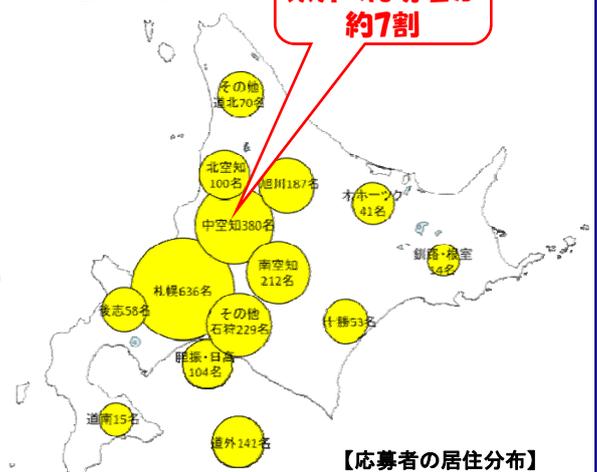
地元(空知管内)以外の応募者が約7割

○買い物のうち何に期待しますか？



※サンプル数155(複数回答)

特産品へのニーズが約5割と高い



【応募者の居住分布】

○分析し来年度に向けて検討

- ・ラリー帳へ空知イベント情報の他に名所や観光情報を掲載し、空知をもっとしてもらおう。
- ・ラリー帳へ特産品などの割引優待を付けて、買い物をより楽しんでもらおう。
- ・アンケートへの回答数が少なかった。アンケート回答数増加方法を検討し、より詳細にニーズ把握を検討。
- ・空知以外の参加者が多いことから、HPなどで広くスタンプラリーを周知する。
- ・空知の周遊観光へのきっかけづくりとして、NEXCO等との連携を検討。



13 利用状況や様々な取組効果が把握できるようになっていますか

～来客数を把握するためにカウンターを設置した事例～

■道の駅基礎情報

道の駅名：
道の駅美並

住 所	岐阜県郡上市美並町上田2817
路 線 名	国道156号
整 備 主 体	岐阜国道事務所
駐 車 場 台 数	40台（普通：30台、大型：10台）
開 設 時 間	9時～18時（3月～11月）、9時～17時30分（12月～2月）
定 休 日	12/31～1/1（臨時休業あり）

問題・課題

- ・施設の利用実態が把握できていなかった

対策案

[平成23年度実施]

- ①情報施設の入口に**カウンターを設置**して来客数を把握。
- ②**実態調査**を行い、利用者の動線を把握。

① **カウンターを設置して
来客者数を把握**



② **利用実態調査を実施し
利用者の動線を把握**



○効果

- ・来客数を把握することにより、利用者の傾向を分析できた
- ・来客者数の推移によって、改善作業の効果を測定できた（向上すればやりがいに繋がる）